# *Kansai Geo-Symposium* 2026

## ―地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム―

## 開催のお知らせ

主催：(公社)地盤工学会関西支部，(一社)地下水地盤環境に関する研究協議会
協賛：(公社)土木学会関西支部，(公社)日本材料学会関西支部，
(公社)日本地すべり学会関西支部，(一社)日本建築学会近畿支部，
(公社)日本地下水学会，(一社)日本応用地質学会関西支部，
(公社)日本水環境学会関西支部，(公社)土木学会岩盤力学委員会，
現場計測コンサルタント協会

地盤工学会関西支部と地下水地盤環境に関する研究協議会では，昨年に引き続き，共催で「*Kansai Geo-Symposium* 2026 －地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム－」を開催する運びとなりました．本シンポジウムを関西における地盤研究発表会のプラットホームとするため，日々埋もれがちな貴重な計測データや地盤環境に配慮した工事事例・技術開発など実務的な内容を含めて，今年も幅広い分野をテーマとしております．これらの業務に携わる多くの技術者，研究者の皆様の多数のご参加をいただきますよう，ご案内いたします．

**【行事参加】**

G-CPD ポイント：6（予定）（シンポジウムに終日参加の場合）

**日　　時**：2026 年 11 月 25 日(水)　シンポジウム：9:00～17:20
※シンポジウム後に懇親会開催予定

**会　　場**：関西大学　100 周年記念会館（大阪府吹田市　千里山キャンパス内）
大阪府吹田市山手町 3 丁目 3 番 35 号
交通:阪急電鉄千里線関大前駅より徒歩 5 分

**参 加 費**：

| | |
|---|---|
| 正会員・特別会員・協賛団体の会員 | 5,000 円 |
| 正会員（学生） | 2,000 円 |
| 非会員 | 7,000 円 |

**懇親会費**：

| | |
|---|---|
| 学生 | 1,100 円 |
| 学生以外 | 3,300 円 |

※懇親会費は参加をご希望の方のみ

**シンポジウムおよび懇親会参加申込み方法**：

参加ご希望の方は，下記期日までに，地盤工学会関西支部 HP（http://www.jgskb.jp/）よりお申し込みください．申込受付後，参加証，請求書をお送りいたします．FAX やメールでも受付しております．

**参加申込期日：2026 年 11 月 16 日（月）**

- 2026 年 11 月 16 日（月）以降の参加申込のキャンセルはお受けできません．
- シンポジウム当日会場での現金によるお支払いは，お受けいたしません．
- 論文集の印刷物（冊子製本版）の郵送や配布はございませんので，各自必要に応じて事前にダウンロードもしくは印刷していただき，当日ご持参ください．
- 事前申込がない場合，参加はできません．

**【プログラム】**

| | 総合会場 | A 会場 | B 会場 |
|---|---|---|---|
| 9:00～9:20 | 開会挨拶 | | |
| 9:20～10:40 | | セッション 1: 地下水浸透・地域性 | セッション 2:データ連携による（スマート）斜面防災 DX（特別セッション） |
| 10:50～12:00 | 基調講演<br>「関西国際空港の地下水対策概要」<br>瀬口均（関西エアポート株式会社） | | |
| 12:00～13:15 | 昼食休憩 | | |
| 13:15～14:35 | 技術展示・ポスター設営 | セッション 3: 防災・減災対策① | セッション 4：地下水地盤環境・地下水利用 |
| 14:45～15:45 | 技術交流セッション<br>（技術展示・ポスター発表コアタイム＆コーヒーブレイク） | | |
| 15:45～17:20 | 技術展示・ポスター撤収 | セッション 5: 室内・現場試験／計測 | セッション 6: 防災・減災対策②・地下構造物・その他 |
| 17:30～ | 懇親会 | | |

【A 会場】

**9:20～10:40　セッション 1：地下水浸透・地域性**

**座長：大島 昭彦（大阪公立大学）**

1. 熊本市地下水水理構造の検証と不完全な機能性
   ○福田 光治（KGIE）
2. 京都盆地南部の三川合流地域の変遷について―ボーリング DB を用いた検討―
   ○北田 奈緒子（一般財団法人 GRI 財団），水谷 光太郎，伊藤 浩子，肥後 陽介
3. 濃尾平野扇状地における揖斐川とその周辺地下水の交流関係
   ○中島 陽登（岐阜大学大学院），神谷 浩二，小島 悠揮
4. 亜臨界―超臨界地熱環境下における岩石き裂の透水性経時変化予測モデルの構築
   ○西村 征城（大阪大学大学院），緒方 奨，乾 徹
5. 既設道路盛土を対象とした水抜きボーリング工のモデル化手法の確立と実規模解析による斜面安定性改善に関する解析的検討
   ○糸賀 悠（大阪大学大学院），冨永 健介，中村 大樹，濵本 佳那子，乾 徹，緒方 奨
6. 不均一性を考慮した谷埋め盛土における降雨浸透挙動に関する数値実験
   ○齋藤 雅彦（神戸大学大学院），阿蘇谷 拓也

**13:15～14:35　セッション 3：防災・減災対策①**

**座長：澤村 康生（京都大学）**

1. 令和 7 年 8 月鹿児島大雨を例とした土砂災害と道路規制に関する考察
   ○鍋島 康之（大阪公立大学），今田 成
2. 地震時におけるロックボルト・ロープネット併用工法の軸力挙動に関する解析的考察
   ○野畑 友里（関西大学大学院），横大路 早夜，宮﨑 祐輔，寺岡 克己，楠見 晴重
3. 三次元レーザー計測による地震後の七尾城跡桜馬場北側石垣の変状分析
   ○田中 神優（関西大学大学院），小山 倫史，山中 稔，北林 雅康
4. ベイズ推定に基づくロジスティック回帰による斜面崩壊危険度評価
   ○栂野 秀斗（関西大学大学院），福井 敬祐，小山 倫史
5. デジタル写真測量によるテールアルメの長期挙動計測
   ○寺本 俊太郎（摂南大学），尾方 武文，福永 高志
6. 高規格道路における既存盛土の補強対策要否判定
   ○新宮 竜太朗（八千代エンジニヤリング株式会社），鷲見 浩司

**15:45～17:20　セッション 5：室内・現場試験／計測**

**座長：藤本　哲生（大阪工業大学）**

1. 乾式粒子形状画像解析による廃ガラスカレットの粒子形状特性評価
   ○小寺　樹（大阪工業大学大学院），日置　和昭，巻尾　朋華，山本　剛一，中岡　明
2. 住宅地盤のサウンディングと簡易サンプリングに基づく圧密沈下予測の実証事例
   ○大島　昭彦（大阪公立大学），井上　峻，岡田　広久
3. 衛星画像解析と多変量解析を用いたため池の藻類発生要因評価
   ○樋口　明良（八千代エンジニヤリング株式会社），小倉畑　亘，鷲見　浩司
4. ふるい振とう機の振とう条件が粒径加積曲線に与える影響
   ○服部　健太（関西地盤環境研究センター），日置　和昭
5. 施工時の杭―地盤境界面の粗さがせん断特性に及ぼす影響の評価
   ○加藤　大夢（摂南大学大学院），寺本　俊太郎
6. 深度系列の考え方に基づく N 値の深度分布の推定方法の提案
   ○小田　和広（大阪産業大学）
7. ダム揚圧力測定孔の新しい洗浄方法と管理指標の研究
   ○科野　健三（KS 技術コンサルタント），堀　秀樹，原田　雅人，保志　篤，山本　哲也，三好　達士，西垣　誠

**【B 会場】**

**9:20～10:40　セッション 2：データ連携による（スマート）斜面防災 DX 特別セッション**

**座長：小田　和広（大阪産業大学）**

1. 150 年連続実験気候データを用いた奈良県十津川村の土砂災害危険度予測
   ○岡本　悠誠（大阪工業大学大学院），日置　和昭，中村　聡司
2. 広島圏域の土石流発生危険度指標とその活用
   日置　和昭，○中村　聡司（昭和エンジニアリング株式会社）
3. 降雨と災害履歴のデータを用いた対象地域に適した降雨指標の決定方法
   ○伊藤　真一（立命館大学），福永　竜世，檀上　徹
4. 盛土のり面における樹木根系の三次元分布特性の把握とトレンチ結果の比較
   ○河端　香太朗（大日本ダイヤコンサルタント株式会社），西村　光司，米澤　友哉，鏡原　聖史，高橋　良輔
5. 実効雨量と体積含水率の関係に基づく道路斜面の土壌水分状態評価
   ○多田　愛梨（大阪大学大学院），中村　大樹，乾　徹，緒方　奨，小泉　圭吾
6. ある流域における斜面災害リスク評価のためのモニタリング事例（その 2）
   ○笠原　拓造（国際航業株式会社），藤本　将光，鏡原　聖史，大西　剛史，金村　和生，鳥居　宣之，玉利　正人

**13:15～14:35 セッション 4：地下水地盤環境・地下水利用**

**座長：斎藤 雅彦（神戸大学）**

1. ボーリング孔を利用した現場透水試験（揚水後の回復試験）における井戸貯留の評価
   ○三好 忠和（西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社）
2. 機械油汚染地盤に対する気泡上昇法を用いた室内土槽浄化実験
   ○小島 颯太（大同大学大学院），棚橋 秀行
3. 積算温度を用いた黄鉄鉱含有岩石の酸性化速度評価手法の提案と検証
   ○巽 隆有（香川大学・パシフィックコンサルタンツ株式会社），山本 隆広，直原 俊介
4. 微生物固化の浸透―反応過程のモデル化に向けたカラム実験
   ○加藤 智大（京都大学大学院・テキサス大学オースティン校），Alexandra Clarà Saracho，Mert Kavala
5. ベントナイトの陽イオン吸着とイオン交換：平衡に至る過程
   ○余 栄光（京都大学大学院），清水 稜介，加藤 智大，高井 敦史，勝見 武

**15:45～17:20 セッション 6：防災・減災対策②・地下構造物・その他**

**座長：宮﨑 祐輔（関西大学）**

1. 2 自由度系でモデル化した盛土の円弧すべり過程のせん断ひずみエネルギー特性
   山下 典彦，宮脇 幸治郎，○Elia Lausan（大阪産業大学），水口 登我
2. KG-NET を用いた N 値による細粒分含有率推定法の検討
   ○本多 桜（株式会社オリエンタルコンサルタンツ），飛田 哲男，北田 奈緒子，三村 衛
3. 二次元 FEM によるボックスカルバートの目地の開きモードに関する考察
   ○廣田 安寿佳（関西大学大学院），宮﨑 祐輔，森 瑛，加藤 啓介
4. FEM 解析の杭モデルにおける多角形近似が水平力学挙動に及ぼす影響の解明
   ○松村 大輝（摂南大学大学院），寺本 俊太郎
5. PTV および FEM による鋼管矢板基礎の先端閉塞メカニズムの解明
   ○小野木 大真（摂南大学大学院），寺本 俊太郎
6. 完全積分 CPDI 法を用いた MPM による U 字鋼矢板貫入の 3 次元大変形解析
   ○竹川 遊大（公益財団法人鉄道総合技術研究所），肥後 陽介，桐山 貴俊

【総合会場】

**10:50～12:00　基調講演：「関西国際空港の地盤特性と地下水対策概要」**
**瀬口　均（関西エアポート株式会社）**

**14:45～15:45　技術交流セッション**
**（技術紹介＆展示、ポスター発表、コーヒーブレイク）**

1. 第一章 環境地盤工学から生まれた構造循環工学―身体感覚教育と LLM をつなぐ探究学習の概論―
   ○水野克己（大阪ベントナイト事業協同組合），乾徹，大嶺聖，地下まゆみ，遠藤和人，勝見武，嘉門雅史
2. 第二章 環境地盤工学と構造循環工学による土泥年表教育―水惑星地球を理解するための基礎シラバス―
   水野克己，乾徹，大嶺聖，○地下まゆみ（大阪大谷大学），遠藤和人，勝見武，嘉門雅史
3. 第三章 環境地盤工学と構造循環工学による AI インフォグラフィック教育―土泥年表を用いた統合的教育手法―
   水野克己，○乾徹（大阪大学），大嶺聖，地下まゆみ，遠藤和人，勝見武，嘉門雅史
4. 第四章 環境地盤工学と構造循環工学による教育 DX 実践―土泥年表・感想文・ICE-4・インフォグラフィック変換による 2025 年度報告―
   水野克己，乾徹，○大嶺聖（長崎大学），地下まゆみ，遠藤和人，勝見武，嘉門雅史
5. 大阪都心における地下温度調査と地下熱環境の変遷
   濱元栄起，○伊藤浩子（一般財団法人 GRI 財団），鍵本司，神谷浩二，中島陽登，岡﨑友哉，水谷光太郎

**参加申込み先 HP：　https://www.jgskb.jp/requestform2.html**
**※HP 一時停止により上記 Form が使用できない場合、下記問い合わせ先よりお申込みお願い致します**
**申し込みの際は、以下項目を記載ください**

- **氏名**
- **フリガナ**
- **メールアドレス**
- **所属先（請求書宛名）**
- **電話番号**
- **会員種別**
- **会員番号（特別会員の場合は等級も併記）**
- **懇親会への参加の有無**

**問い合わせ先：**

Kansai Geo-Symposium 2026 運営委員会
〒540-0012　大阪市中央区谷町 1-5-7　ストークビル天満橋 8 階 801 号室
電話：(06) 6946-0393　FAX：(06) 6946-0383　E-mail：office@jgskb.jp